



津久見 市議会だより

No.2

編集発行／大分県津久見市議会(〒879-2435)☎0972-82-9518



9月議会一般質問の全景

△主な内容△

- | | |
|------------------------|-----|
| 一般質問 | 2~6 |
| 委員会等の活動 | 7 |
| 県体での陸上・
ソフトボールの活躍風景 | 8 |



平成15年第3回市議会定例会は9月9日㈫から9月29日㈪までの21日間の会期で行われました。市長提出議案は、専決処分の報告1件、決算の認定1件、条例の制定・改正3件、予算の補正6件、整備計画の策定変更、契約の締結、委員の任命・選任、意見書(案)2件すべて可決されました。

一般質問

**8議員が登壇
傍聴者延べ67名
一問一答方式採用**

第3回定例会の一般質問は9月17日に行われ、定数18名中、8名の議員が市政全般について質問しました。なお、前回は合併問題集中質問方式、今回は一問一答方式を採用し、改善を試みています。また紙面上、すべてを載せられませんので抜粋で載せてありますのでご理解下さい。

これから水産業について

小谷 栄作

漁場の増大を図るためにも大型漁礁の継続的な設置を

現在、津久見市の水産関係をとりまく環境は、非常に

計画により、保戸島を中心には漁礁設置事業を進めています。

また、新たな事業として、津久見地区に、平成16年度より3カ年計画で漁礁設置事業

を検討しています。

鯛、車えび、ヒラメ、鮑などの放流予定は、魚価対策は

活力に満ちた水産業の実現のため、更なる共販、共同出荷体制の確立、地産地消の推進、高速道を活用した活魚、鮮魚の販路拡大に取り組み、これまでの消費市場から産地市場への転換を図り、魚価の向上に務めたいと考えています。

答 高齢化対策の一環として福祉バスを考えてみては。

やまと丸の四浦航路の廃止と代替バスの問題等、いくつかのハードルがあります。

現在、バス路線の利用状況などの今後の放流予定をお伺いします。

現在、バス路線の利用状況調査や全国の市町村のコミュニティーバスの運行運営方法

答 平成18年度までの7カ年

水揚げが激減しました。この

状態は今も続いています。今からではサザエの放流についても検討して見て下さい。さ

らに魚価対策として、どのように取り組んでいるかお伺いします。

放流事業についても、年次計画で進めており、平成15年度事業として、マダイ24万尾、イサキ4万尾、アワビ11万個の放流を予定しています。

次に魚価対策については、水産基地の整備と日曜祭日の魚市場の開設を要因として仲買業者が13から23に増加しましたことにより、販路が拡大され、安定供給が図れるため、集荷量が増加しています。

活力に満ちた水産業の実現のため、更なる共販、共同出荷体制の確立、地産地消の推進、高速道を活用した活魚、鮮魚の販路拡大に取り組み、これまでの消費市場から産地市場への転換を図り、魚価の向上に務めたいと考えています。

答 この事業は、ADSLを利用して、津久見市のインターネット網を整備しようとい

うものです。この事業が始まれば、今まで民間業者のADSLが提供されていなかつた半島部や離島の方々も利用できるようになり、インターネットをより身近に、かつ快適

インターネット整備事業とは何か?

高野 幹也

津久見市インターネット整備事業について

に楽しめるようになると思

います。

しかし、この事業を知ら

い方がたくさんいますので、内

容の説明をお願いします。

答 この事業は、市役所を拠

点として、図書館、公民館、出張所、小中学校といった公

共施設や、商工会議所、医療

福祉施設を光ファイバーでネットワーク化し、行政情報シ

や公的経費支出の状況の調査を行っています。調査に基づき方向性がまとったら、試行運転を含めて、地元の関係者と協議したいと思っています。

この他、トイレの汲み取り改善、無垢島の水問題、化石の保存と環境学習の場としての活用、小学校特認校制度について質問しました。



津久見水産基地荷捌き施設

問 行財政改革について
平成17年3月までの市町村合併は、できる、できない市町村があり、津久見市も非常に厳しく、どうしても単独でやつていかなければならぬ期間が生じてくると思います。

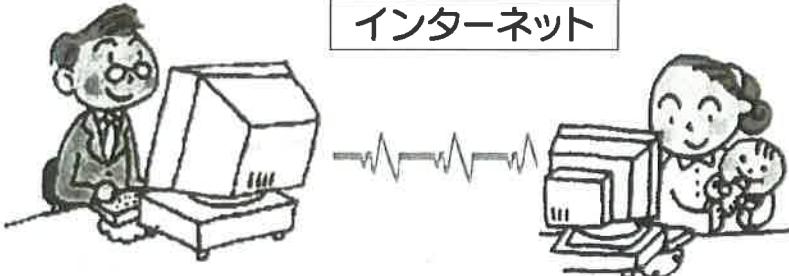
そうすると、合併に向けての動きと同様に、行財政改革をい

答 基本的には、簡素でスマートな行政システムの構築である。具体的には、事務事業・組織の見直し、定員管理、給与の見直し、民間委託の推進、補助金の見直し等、徹底した

回線を使用します。その時モジュムという専門の器具を設置して、それにパソコンを繋げます。パソコンは各自で購入していくた

答 ADSLは、各家庭の電話回線を使用します。その時モジュムという専門の器具を設置して、それにパソコンを繋げます。パソコンは各自で購入していくた

くことになります。



さまざまな電子行政サービスが提供できる

問 行財政改革について
平成17年3月までの市町村合併は、できる、できない市町村があり、津久見市も非常に厳しく、どうしても単独でやつていかなければならぬ期間が生じてくると思います。

そうすると、合併に向けての動きと同様に、行財政改革をい

答 基本的には、簡素でスマートな行政システムの構築である。具体的には、事務事業・組織の見直し、定員管理、給与の見直し、民間委託の推進、補助金の見直し等、徹底した

回線を使用します。その時モジュムという専門の器具を設置して、それにパソコンを繋げます。パソコンは各自で購入していくた

答 メンバーは、係長クラスで構成。職員の手当等、人件費削減に向けた取組や課・係の統合を検討している。今年度は2回開催している。

問 行財政改革について
市職員は、行財政改革についてどう思っているのか。

答 全職員が、一丸となつて改革に取組む事が職務であると、認識している。

問 津久見市の行財政改革とは

答 “行政改革推進本部”的実務組織として、市職員の代表より組織した“行政事務改善委員会”があるが、その実態はどうなのか。

問 津久見市の行財政改革とは

答 合併推進課の必要性は、

問 津久見市の基本方針の進捗状況による。新市長が決まつたら、議員と共により良い方向に決めてもらいたい。

答 津久見市が、赤字再建団体へ転落しない為にも、より正確な財政シミュレーションの早期作成へ。

問 津久見市の行財政改革についてどう思っているのか。

答 全職員が、一丸となつて改革に取組む事が職務であると、認識している。

問 津久見市の行財政改革とは

答 現在は、全職員、同じ給料表を使用している。勤務評価について、主觀を排除する等問題点が多い。今後、公務員制度改革の法制化が予定されており、他市の状況を調査していきたい。

問 民間でも実施している、職員の勤務評価や昇格試験を導入すべきでは。

答 現在は、全職員、同じ給

問 市職員の給与について
昭和59年から実施は。

これまで以上に、職

答 津久見市の基本方針による進捗の手当を、大分県にお願いしたので県主導の重要性を認識して取組む。



総務常任委員会の場面

行財政改革と市町村合併について

川野龍則

員手当の詳細や退職手当等も公表していただきたい。

民間でも実施している、職員の勤務評価や昇格試験を導入すべきでは。

答 現在は、全職員、同じ給料表を使用している。勤務評価について、主觀を排除する等問題点が多い。今後、公務員制度改革の法制化が予定されており、他市の状況を調査していきたい。

問 津久見市の行財政改革とは

答 現在は、全職員、同じ給

地震・防災対策について

知念 豊秀

東南海・南海地震への 防災対策について

問 予想される災害への取組みはどうなっているのか。

答 本市も対策推進地域の指定候補地となつており、基本方針が今年度中にまとまります。近々、本市も一連の作業にはいりますが、特に津波からの避難対策や防災訓練、広報が重要と思われます。

問 災害対策の公報、啓発活動について。

答 每年、市報6月号で風水害に備える公報を行つていますが、今後は突発的な地震に備えての対策やボランティア精神なども周知していくとともに、インターネットのホームページで防災専用コーナーを設けて、災害対策の広報、啓発に努めたいたいと思います。

問 地籍調査作業について

答 昭和26年に国土調査法が制定され、大分県は昭和32年に着手しているのに津久見市は実施が遅れた原因は何か。

問 宮本・上宮本地區ゴミ収集について

答 全国では、4割～5割の市町村で完了しています。大分県では、1市23町村が完了

しており、残りの34市町村が未完成となっています。

調査実施の遅れは、直接市民に関係する公共事業が多くなったことが主な原因です。

問 調査から国定資産税に誤差が出たらどうするのか。

答 地籍調査は、元来、地籍図と現状が一致していない部分があるゆえに行うのであります。したがって、誤差が出てくるのは当然のことです。

誤差が出てきた場合

の税法上の取り扱いも行政指導が出ており、事業が完了するまで(30～40年間)は調査前の面積で課税ということになります。

ただし、面積が少なくなった場合のみ、事業の途中でも少なくなつた面積で課税すると

いうことがあります。



平成12年度大分県総合防災訓練から

ミ収集が中止になる事が多いが何とかならないか。

答 ゴミのリサイクル化・減量化に取り組んでいますが、昨年度から家庭用電動生ゴミ処理機の補助事業を行つており、臭気の解消やカラス・ネコ被害にも有効ですので利用をお願いします。また、現在、全地区を対象に収集計画の見直し中でするのでご理解下さい。

その他、ヤミ金融対策について、新聞社の販売店に対する押し紙問題、市町村合併問題について質問しました。

9月議会に改革案

を出すとの事であつたが、基本的な考え方を聞きたい。

また、16年度も職員を採用するらしいが、この時期にまだ採用するという理由は、人件費が高いために、投資的経費が圧迫されており、今後の財政運営を考えると給料のカットや昇級の延伸が必要だと思うが?。

答 行財政改革の基本的な考え方は、行政責任を踏まえ

この時期に、まだ新採用をしなければならないのか

西村徳丸

行財政改革について

問 今後、国の三位一体の改革等により厳しい財政運営が予測され、本市においても5年後には82億円程度しか予算を組めなくなります。

わずか5年先に厳しい状況が予測される一方で、70名多いといわれる職員数と高い給料を払い続けて、市民の負託に答えることができるのか?。

具体的には、人件費は職員数の削減、給与ベース、昇級も目標を定めてその対象とする対応は「準赤字再建団体」との認識の下に行う決意が伴うものと思っています。

9月議会に改革案を設けなく削減などではなくて



合併問題調査特別委員会の場面



職員採用は、財政状況が厳しいと認識していますが、健全な組織や財政の運営上、バランスを考慮した最低限度の採用は必要であると考えています。

市町村合併について

市町村合併について

8月22日の特別委員会に2市1町の合併に努力すると報告があり、大分県に仲介をお願いしている。当事者の責任で調整する事が大切だと思う。県からサポートしてもらうくらいの気持ちで残り期間努力してもらいたい。以上が外なる行動ならば内なる行動、行政改革の基本方針、手順等しなければならない事が山積している。その辺をどのように考えているのか聞きたいたいと思います。

答 合併は、県の主導をお願いして公式会談で臨んで行きたい。その節は議会の皆さんと共に臨むべきものと思っています。

市役所のサービスとして耳マーク表示を

最近は、薬物が手軽に入手しやすくなつたため、中学生の報告があり、高校の検挙者数が急増、小学校にまで魔の手が伸びています。子供達を守るためには薬物の恐ろしさに対する認識を教えることが大切です。キャラバンカーは、バスサイズで、子供から大人までだれもが薬物乱用防止に関する理解が深められるよう工夫されています。何度も無料で来てくれます。薬物防止キャラバンカーを呼んでいただけないでしょうか。



通りにくい中町交差点の改良を

バイパス入口の交差点改良を

清水美知子

薬物乱用防止教育の一環としてキャラバンカーを呼んでいただけないでしょうか。

問い合わせて行きたいと思いません。
市役所のサービスとして耳マーク表示を

「耳マーク」は有効な手段のひとつと考えられますので、設置する事とします。

中町の国道217号線と県道、津久見・野津線との交差点の改良を

完成当初から、赤いポールが沢山立っていて、まぎらわしく分かりにくいとの声が出ています。これが終わりました

筆談しますので申し出て下さ

い」と書いた「耳マークカード」を市役所・出先機関・公共機関に設置していただけないでしょうか。

合併問題と臼津広域連合について

池見耕治

臼杵市・野津町との合併に再度取り組む方針とその展望について

臼杵市・野津町との合併は断られたが、津久見市も「津久見と合併したい」という臼杵市民からの住民発議を付議せず、事実上断つた。上浦町からも断られると、又、臼杵市、野津町以外にないと再度申し入れることは、迷走そのものだと思うが、見通しがあります。

答 県知事、副知事、臼杵市長振興局長に臼杵市、野津町と機関と協議し、招

効果があると考えており、今後、関係機関と協議し、招

あります。事故が起きてからでは遅いのです。多くの市民の声、区長さんからの要望も出ています。早急の改良をお願い致します。

薬物乱用防止教育の一環としてキャラバンカーを呼んでいただけないでしょうか。

最近は、薬物が手軽に入手しやすくなつたため、中学生の報告があり、高校の検挙者数が急増、小学校にまで魔の手が伸びています。子供達を守るためには薬物の恐ろしさに対する認識を教えることが大切です。キャラバンカーは、バスサイズで、子供から大人までだれもが薬物乱用防止に関する理解が深められるよう工夫されています。

問い合わせて行きたいと思いません。
市役所のサービスとして耳マーク表示を

完成当初から、赤いポールが沢山立っていて、まぎらわしく分かりにくいとの声が出ています。これが終わりました

筆談しますので申し出て下さ

い」と書いた「耳マークカード」を市役所・出先機関・公共機関に設置していただけないでしょうか。

合併問題と臼津広域連合について

池見耕治

臼杵市・野津町との合併に再度取り組む方針とその展望について

臼杵市・野津町との合併は断られたが、津久見市も「津久見と合併したい」という臼杵市民からの住民発議を付議せず、事実上断つた。上浦町からも断られると、又、臼杵市、野津町以外にないと再度申し入れることは、迷走そのものだと思うが、見通しがあります。

答 県知事、副知事、臼杵市長振興局長に臼杵市、野津町と機関と協議し、招

効果があると考えており、今後、関係機関と協議し、招

ない場合は、どうなるかも市民に示していただきたい。

編入(吸収)合併について

合併の型には、新設(対等)と編入(吸収)がある。市がいつてきたように、合併が「避けて通れない」のであれば、白杵市に全ておまかせしますといつて吸收合併を申し入れるしかないのではないか。

答 議員や市民の皆さんと検討していくべきものと考えています。



対面にて一問一答方式採用

白津広域連合の強化、
拡大について

白津広域連合の強化、 拡大について

昭和47年から白津の共同事業として、白津広域連合がある。白杵・野津の合併した新しい市と津久見市で、共同事業を積み重ねながら、時を待つ方法が良いと思う。消防署や警察署の建て替え問題は合併問題と関連するか。

答 これまでの白津広域連合は、一度解散するしかない。新しくできた市と津久見市が連合を組むかどうかは、これからの中の問題です。消防署が本署、分署になるかに関係なく、移転、新築できるか検討しています。警察署も、県には早い新築移転を要望しています。

合併の取組と市民への説明責任について

上野 寛

合併取組の基本方針の再変更をよぎなくされ市民は一体どうなっているのか混迷している。これまでの取組についてどのように対応し、その結果どうであつたのか等をきちんと検証することが重要であります。

答 取組みの検証については、年2月頃から取組みの遅れや相手側の事情等があり、やむを得ず水面下での交渉となり、市民の皆様にわかりにくく、結果として当分の間単独でいくことになつたことについてはお詫びいたします。又、その経過を市民に説明することは大事なことであり、市報の特集号を作成して全戸に配布したいと思います。

学校の耳鼻咽頭検査の実施について

答 関係医療機関とのこれまでの取組み経過と今後の予定について伺いたい。

答 他市町の状況を調査する中で、佐賀関町と山香町が大

分医科大学から医師を派遣してもらい、検診を行っている

とのことでした。当大学耳鼻科医局長を訪ね津久見市の現状を説明し理解をもとめたところ、快く2名の医師の派遣を約束していただきました。

実施日については、今年度は関係機関と調整した結果10月30日の実施となりました。対象学年は、小学校1年生と中学校1年生を検診します。来年度以降については、日程調整していく

しております。9月中に県が測量及び設計委託の発注を予定しています。排水路のルートや勾配等の決定後、背後にある県や市の排水路整備も合わせて行い、15年度中には完了する予定です。

この他、市民の健康づくりについて、水中運動ができる施設の実施について質問しました。

四浦乃自ケ浦地区の生活環境整備について

答 当地区埋立地の排水処理対策の取組み状況について遅れているとの地

区民から声があるがどうようになつているのか伺いたい。

答 幹線排水路を



学童の耳鼻咽頭検査再開が決まる

委員会等の活動

委員会 務務

委員長 成松裕利

◆9月18日に委員会を開催し付託された議案4件について審査を行いました。

・津久見市長、助役、収入

・非常勤職員（国保相談員）

の報酬及び費用弁償に関する条

額の臨時特例に関する条例の制定（減額案）

・国民健康保険事業特別会計予算の補正

・津久見市辺地総合整備計画の策定（高浜、鳩浦、保戸島）

・津久見市辺地総合整備計画の変更（落ノ浦、狩床）

・国保相談員について、委員より勤務形態及び他の自治体の状況はとの質疑に対して、勤務時間は8時30分から17時まで、大分市が月額15万円との答弁でした。また、相談員

と国保税滞納者の関係についてはとの質疑に対し、「相談員は基本的には、多重診療、高額医療、又、それらにかかるないよう

に事前に相談するという

のが仕事ですが、その中

に滞納者がいた場合は、

納税するようとの話し

をしていました。」との答

弁がありました。

消防小型ポンプの耐用年

数、辺地債の内容について質疑がありましたが、審査の結果いずれも可決すべきものと決しました。

辺地総合整備計画では、

消防小型ポンプの耐用年

数、辺地債の内容について質疑がありましたが、審査の結果いずれも可決すべきものと決しました。

消防小型ポンプの耐用年

数、辺地債の内容について質疑がありましたが、審査の結果いずれも可決すべきものと決しました。

消防小型ポンプの耐用年

数、辺地債の内容について質疑がありましたが、審査の結果いずれも可決すべきものと決しました。

委員会 建設経済

委員長 岩崎 菲

◆9月18日に委員会を開催し付託された議案4件について審査を行いました。

・平成14年度津久見市水道事業会計決算の認定につ

いて

平成15年度津久見都市計画土地区画整理事業特別会計予算の補正について
平成15年度簡易水道布設事業特別会計予算の補正について
について

平成15年度公共下水道事

業特別会計予算の補正に

ついて

平成15年度介護保険事業特別会計予算の補正について
ついて（主に、四浦デイサービスセンターの修繕費並びに介護サービス利用回数の増加にともなう運営も厳しい状況なので從来の方法でなく、新たな徴収対策をとの要望がありました。又、下水道事業では「下水道のつなぎ込み状況は」との質疑に

対し、「水洗化率は56.7パーセントです」との答弁がありました。

審査の結果、その内容も理解されたので可決すべきものと決しました。

水道事業について委員より不能欠損について、財政も厳しい状況なので從

来の方法でなく、新たな徴収対策をとの要望がありました。又、下水道事

業では「下水道のつなぎ込み状況は」との質疑に

対し、「水洗化率は56.7パーセントです」との答弁がありました。

審査の結果、いずれも可決すべきものと決しました。

消防小型ポンプの耐用年

数、辺地債の内容について質疑がありましたが、審査の結果いずれも可決すべきものと決しました。

消防小型ポンプの耐用年

数、辺地債の内容について質疑がありましたが、審査の結果いずれも可決すべきものと決しました。

消防小型ポンプの耐用年

数、辺地債の内容について質疑がありましたが、審査の結果いずれも可決すべきものと決しました。

委員会 文教

委員長 増田辰吉

◆9月18日に委員会を開催し付託された議案4件について審査を行いました。

・津久見市乳幼児医療費助成に関する条例の一部改

正について（未就学児が市内の医療機関で保険給付を受けた場合、今後は現物給付方式とするための改正）
まだまだ体力不足な面もあるべきではないか」との質疑があり、「中央病院は、まだまだ施設整備には補助金が必要である」との答弁がありました。
次に土木費の県管理河川区域草刈業務委託料について（主に、四浦デイサービスセンターの修繕費並びに介護サービス利用回数の増加にともなう運営委託料の計上）
審査の結果、その内容も理解されたので可決すべきものと決しました。

区域草刈業務委託料について（主に、四浦デイサービスセンターの修繕費並びに介護サービス利用回数の増加にともなう運営委託料の計上）
審査の結果、その内容も理解されたので可決すべきものと決しました。
区域草刈業務委託料について（主に、四浦デイサービスセンターの修繕費並びに介護サービス利用回数の増加にともなう運営委託料の計上）
審査の結果、その内容も理解されたので可決すべきものと決しました。

委員会 特別予算

委員長 板井王成

◆9月19日、本会議で選任された17人の委員でもって構成し、付託された議案1件について審査を行いました。

・歳出の中、中央病院人工透析施設整備補助金に関連し、「市民に密接な地域医療の充実は十分承知しているが、先に順調な経営を維持しているとの報告を受けた病院に対しての安易な補助金は、当市の厳しい財政事情か

らすると市民の理解を得られないのではないか。
貸付金という方法も考えるべきではないか」との質疑があり、「中央病院は、まだまだ施設整備には補助金が必要である」との答弁がありました。
また、市民病院という位置づけもあることなどから施設整備には補助金が必要である」との質疑があり、「中央病院は、まだまだ体力不足な面もあるべきではないか」との質疑があり、「中央病院は、まだまだ施設整備には補助金が必要である」との答弁がありました。
区域草刈業務委託料について（主に、四浦デイサービスセンターの修繕費並びに介護サービス利用回数の増加にともなう運営委託料の計上）
審査の結果、その内容も理解されたので可決すべきものと決しました。

こんにちは 市議会です

議会
ウォッチング



第56回大分県民体育大会が大分市・別府市で開催され、津久見市議会チームは陸上400mリレー、100mともに悲願の優勝。議員ソフトボールは惜しくも3年連続準優勝でした。(9月20・21・22日)

新メンバー、新誌面で2回目の発行となりましたが、1回目の誌面は如何でしたか。ご承知の事だと思いますが、九月定例議会冒頭、岩崎市長が退陣表明をいたしましたが、合併問題・行財政改革等々の重要課題が山積していますが、新市長誕生まで1日たりとも空白は許されません。議会も市町村合併・行財政改革の特別委員会等をかねて市民の皆さまのご期待に沿えるよう頑張っています。

今後とも引き続き地道で着実に市民の皆さんと誌面を通して会話を出来ることを切望しています。今後とも市民の皆さんからのご意見をお待ちしています。ご意見をたまわれば幸いです。



編集後記